



第 41号 令和4年6月 発行

社会福祉法人 ~~財団~~ 済生会

宮城県済生乳児院

仙台市宮城野区東仙台 6 丁目 1-1

TEL 022[299]0825

<https://miyagi-saiseikai.com/nyujiin/>

宮城県済生会乳児院 施設長 遠藤清之



皆さま、いかがお過ごしでしょうか。今年度最初の「まんまる」を発行いたします。

令和4年度もよろしく願いいたします。

3月には8名の子どもたちが退所となり、乳児院を巣立ち、それぞれの新たな道を歩み始めました。「幸せになる」ことを願うだけです。4月からは、28名の子どもたちでのスタートとなり、また、年齢も下がったこともあり、静かなクラス運営となっております。今年の行事は、感染防止を図り、院外へのお出かけも計画しております。

さて、子どもクリニック及び乳児院の移転建築整備につきましては、昨年度で実施設計も終わり、今年度に入り建築工事の契約も締結することができました。また、5月30日には、地鎮祭・起工式を行い、工事の安全を祈願しました。いよいよ11月ころには建物の外観ができあがってくると思います。今後、まだまだ検討することがたくさんありますが、職員一同創意工夫しながらどのような施設にしていくかなど検討していきます。

今年度も感染予防など徹底しなければならないと思いますが、平穩無事で過ごせればと強く念じております。応援よろしく願いします。

## I 理念

済生会創設の精神のもとに、児童を取り巻く社会情勢の変化に柔軟に対応し、子どもが大人に守られ、大切にされ、安心して生活できる開かれた安全な養育環境を整え、入所児童の生命と人権を守り、健やかな成長を支援する。

## II 基本方針

### 【保育目標】 素直で、明るく、優しい、健康な子の育成

- ・子どもの個性を尊重し、その人権を守り、最善の利益を追求します。
- ・子どもの発達段階に応じた生活習慣等の確立を支援します。
- ・子どもとの愛着関係を育み、豊かな感性を育てます。
- ・子どもの気持ちをくみ取り、また意見を聞きながら自立を支援します。
- ・子どもの成長を喜び、再出発(家族再統合、里親養育等)を支援します。
- ・職員は、子どもとの関係性を常に重視し、向上心、探求心を持ち、柔軟に子どもたちを支援します。



# こどもの日



5月5日こどもの日のお楽しみ会を行いました。

今年は各クラスに分かれて少人数での活動となりました。職員が大きな鯉のぼりや色とりどりの鯉のぼりを見せると目を輝かせて見入っていました。子ども達も思い思いの色鮮やかな鯉のぼりを作成し、記念撮影をして終了となりました。

まだまだ落ち着かない日々が続いていますが、子ども達が健やかにたくましく育ってくれることを願う一日となりました。



ありがとうございます！



楠自動車整備(株)様のご意向により(株)北日本銀行様の寄付金をもとに新調しました



大滝善二様から子どもたちへプリンをいただきました！



カッコいい車に  
男の子は  
大興奮！

(株)ビルテック様の寄付金で車の玩具を購入致しました！

# 動物園に行ってきたよ！



入口で記念写真！



お弁当を持って行って  
食べたよ！



## 編集後記

今年度初のまんまるの発行となりました。

4月には新職員として保育士5名、心理士1名、栄養士1名が入職しました。

今年度も子どもたちの可愛い様子をお伝え出来たら…と思っています。

今年度もよろしくお願いします！